

資料① 令和7年度 小坂町通学路合同点検結果 (町内通学路の点検結果一覧)

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
1	国道282号線 バス停近辺	川上	バスに乗る際に横断歩道がなく、川上地区の小学生が国道(282号線)を横切っている。カーブで見通しがよくない上に、大型車やトラックなどの通行も多く危険。横断歩道、信号機の設置を要望。	拡張工事終了後にグリーンベルトの設置を検討(設置なし) カーブから離れた場所に横断歩道の設置を検討(設置なし)	県 警察
2	旧線路近く瀬田石水路をまたぐ橋(私道)	西渡の羽	地区の子ども会から橋の欄干の幅が広く、小学生、小さい子が転落する危険ありとのこと。	私道(小坂製錬)のため、地区の町道を通るよう返答	町
3	町道栄町向陽線	栄町	空き家等の石垣が劣化して非常に危ない状態。(触っただけで崩れる)	町役場建設課で対応 所有者と対応を検討中	町
4	町道みどりヶ丘2号線	みどりヶ丘	車の通りが多いわりに道幅が狭く、歩行者にとって危険。みどりヶ丘住宅街の出入り口付近に熊の出没がある。	注意して通るよう返答、指導	町 学校
5	大稲坪1号線	岩沢	八幡神社のT字路の左右確認をするガードミラーが見づらくて危険。八幡神社と鏡得寺の間にある栗の木の下に熊がよく出る。	R6年度内に町役場町民課で交換予定 栗の木は要検討	町 町
6	バス停近辺 国道(282号線)	川上	・各空き家…雪で崩壊、熊の侵入の可能性 ・団体登校のバス乗り場…近くの水路が幅があり深いため、エキスパンやグレイチングがほしい。	空き家、水路ともに注意して通学するよう指導(学校) 通学路上でないため要検討	学校
7	細前田 川・用水路付近	細前田	・細前田地区の川沿い各所が崖のようにになっている。 ・用水路が穴(一部)で空洞となっているところがあり危険。	川沿いの崖 注意して通る 用水路の穴は、道路上でないため危険箇所としての対応はなし	学校
8	282号線 三叉路付近2カ所	古苦竹	・いずれも花輪方面に曲がる際、車が見えづらい(ミラー設置希望) 弘前方面のポストが邪魔で見えづらい。	注視して通るよう指導する。 県へ横断歩道間口の除雪を要望。	学校 県
9	小坂渡ノ羽社宅付近 マックスバリュー出入り口	渡ノ羽	・マックスバリュー出入口の生垣で、歩行者(特に小さい子)が車から見えない。(出入り口2カ所)	子どもたちに注視して通るよう指導する。	学校
10	町道 リカーショップ高橋～栄町住宅	栄町	・道路が狭いため、車を交わすこともできず、前から来た車にも気付きにくい。速い速度で進入してくる車がいる。	町内及び子どもたちに注意を呼びかける。法定速度30km以下	学校

※番号1～5は、R6年度の対策箇所。番号6～10は、R7年度の対策箇所。

【対策検討メンバー】小坂町教育委員会、小坂小・中学校、小坂小・中学校PTA、鹿角地域振興局建設部、鹿角警察署、小坂町建設課・町民課